

2026年2月25日

各位

会社名 株式会社 エスプール
代表者 代表取締役会長 浦上 壮平
(コード番号：2471)
問合せ先 取締役 経営企画本部担当 荒井直
(TEL：03-6859-5599)

株式会社エスプールブルードットグリーンと Unravel Carbon 合同会社 サステナビリティ経営支援に関する業務連携のお知らせ

当社の子会社で、サステナビリティ経営支援サービスを提供する株式会社エスプールブルードットグリーン（本社：東京都千代田区、取締役社長：八林 公平、以下「エスプールブルードットグリーン」）は、Unravel Carbon 合同会社（本社：東京都千代田区、代表社員：アンラベル・カーボン・ホールディングス・ピーティーイー・エルティーディ、職務執行者：米田 尚司、以下「Unravel Carbon」）と業務連携し、同社が提供するサステナビリティ経営プラットフォームの活用を通じて、顧客企業に対する GHG 排出量および LCA 算定支援サービスのさらなる充実を図ることいたしました。本連携により、Scope3 を含む算定業務の実務負荷の軽減を図るとともに、専門性と対応力を高めた、付加価値の高い支援を提供してまいります。

1. 業務連携の背景

近年、サステナビリティへの対応は、企業の経営戦略や中長期的な企業価値に直結する重要な経営テーマとして位置づけられています。国内では、2026 年度から排出量取引制度（GX-ETS）の本格運用が予定されているほか、2027 年以降には ISSB 基準を踏まえた日本版基準（SSBJ 基準）の段階的適用が見込まれています。これに伴い、企業には Scope1、2 に加え、サプライチェーン全体を含む Scope3 の把握・管理が求められるようになり、算定対象の拡大やデータ量の増加を背景に、算定業務の複雑化が進んでいます。また、国際的な環境規制の進展やグリーンウォッシュへの監視強化により、製品やサービスのライフサイクル全体を対象とした LCA 算定への関心も高まっています。

このような環境下において、GHG 排出量算定および LCA 算定に関する業務は、高い専門性と多大な工数を要することから、制度対応を見据えた効率的かつ継続的に運用可能な算定・管理体制の構築が、多くの企業にとって重要な課題となっています。

2. 業務連携の内容

エスプールブルードットグリーンは、GHG 排出量算定やサステナビリティ情報開示支援など、企業の実務に寄り添ったサステナビリティ経営支援を提供しています。一方、Unravel Carbon は、サステナビリティ領域に特化した AI 機能を備えたサステナビリティ経営プラットフォームを提供し、GHG 排出量算定や製品カーボンフットプリント（PCF）等の支援を行っています。

本連携により、エスプールブルードットグリーンは同プラットフォームを活用し、GHG 排出量および LCA 算定におけるデータ収集・変換・紐づけ等のプロセスの効率化と算定業務の品質確保を図ります。さらに、これにより創出される人的リソースを活用し、顧客企業の状況や課題に応じた、より付加価値の高いサステナビリティ経営支援を提供するとともに、顧客企業自身が同プラットフォームを活用して排出量算定・管理および情報開示に継続的に取り組めるよう、導入・運用面での支援も行ってまいります。

3. 業務連携先の概要

商号	株式会社エスプールブルドットグリーン
所在地	東京都千代田区外神田 3-12-18 住友不動産秋葉原ビル 11F
責任者	取締役社長 八林 公平
事業内容	サステナビリティ経営支援コンサルティング
設立	2011年11月

商号	Unravel Carbon 合同会社
所在地	東京都千代田区大手町 2-2-1 新大手町ビル 3階「0 Club」
代表者	代表社員：アンラベル・カーボン・ホールディングス・ピーティーイー・エルティーディ 職務執行者：米田 尚司
事業内容	サステナビリティ経営プラットフォームの開発・提供
設立	2025年1月

4. お問い合わせ先

株式会社エスプールブルドットグリーン マーケティング課 金子 千紘

Tel : 03-6853-9418

Mail : carbonoffset@bluedotgreen.co.jp

HP : <https://www.bluedotgreen.co.jp/contact/>

以上